

平成27年度 奈良県高校生議会募集要項

1 実施目的

次世代を担う高校生が、知事及び県議会議員と、住みよく魅力ある奈良県づくりについて意見を交換することにより、奈良県政や県議会への理解と関心を高める。

2 主催

奈良県議会、奈良県、奈良県教育委員会

3 開催日

平成27年8月20日(木)

4 実施内容

○事前打合せ(10:00～12:00 委員会室)

- ・オリエンテーション(日程説明等)
- ・「県議会の概要について」説明
- ・議会運営委員会の開催
- ・議場リハーサル等

(昼食)

○知事等との意見交換(13:00～ 議場)

- ・開会
- ・高校生議長の選出
- ・意見交換
 - ①高校生からの質問(県の政策等に対して)
 - ②高校生からの提言(住みよく魅力ある奈良県づくりを目指して)
- ・閉会

○県議会議員との意見交換会(16:00～17:00 委員会室)

- ・若者の政治への参加について

5 募集対象及び校数

県内の高等学校、特別支援学校高等部、中等教育学校後期課程及び高等専門学校に通う生徒4名又は5名のグループ単位とし、合計6校(各学校1グループ)

6 募集期間

平成27年4月20日(月)～5月19日(火)

7 応募方法

(1) 別添奈良県高校生議会参加申込書に、必要事項並びに知事等への質問及び提言を記入の上提出してください。

① 質問……1校につき3問以内とします。

※ 質問項目を記入し、別紙の「質問の政策分野(ア～ト)」から、質問の内容にもっともふさわしい政策分野の記号を記入してください。

② 提言……住みよく魅力ある奈良県づくりについて、学校で考えを取りまとめ、テーマを記入してください。

(2) その他(質問時間等の制限)

① 質問時間は1校あたり6分以内とします。

② 提言の発表時間は1校あたり2分以内とします。

(3) 学校が参加希望者を取りまとめ、奈良県教育委員会まで郵送及びE-mailにより提出するものとします。

8 決定

5月末に各学校に結果を通知します。

募集校数を超えて応募があった場合は、抽選により決定します。

※ 参加決定となった場合は、別紙様式1により質問内容を、別紙様式2により提言内容を、6月下旬に提出していただきます。

9 その他

(1) 事前説明会

- ・ 6月上旬に、参加校を対象に事前説明会を奈良県庁で開催します。
事前説明会には担当教員の出席をお願いします。

(2) 交通費等について

- ・ 事前説明会及び奈良県高校生議会当日の生徒、担当教員に係る交通費については、奈良県庁と学校との往復の交通費を支給します。
- ・ 奈良県高校生議会当日の生徒及び担当教員の昼食は用意します。

(3) 報道等について

- ・ 奈良県高校生議会当日、報道機関による取材やテレビ撮影が行われる場合があります。
また、記録については県のホームページなどで公開します。

10 問い合わせ、提出先

奈良県教育委員会事務局 学校教育課 高校教育係

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

TEL 0742-27-9853(直通)

FAX 0742-23-4312

E-mail gakkok@office.pref.nara.lg.jp

平成27年度 奈良県高校生議会 参加申込書

参加生徒名簿		
	ふりがな 生徒氏名	学年
1	-----	年
2	-----	年
3	-----	年
4	-----	年
5	-----	年

質 問		
	質問項目	政策分野
記入例	産業構造の改革	ア
1		
2		
3		

提 言	

ふりがな ----- 担当(引率)教員氏名	-----
-----------------------------	-------

※いただいた情報は、奈良県高校生議会以外には使用しません。

上記のとおり、奈良県高校生議会の参加申し込みをいたします。

平成27年 月 日

_____ 学校長 _____ 印

平成27年度 奈良県高校生議会参加校別質問項目及び提言テーマ一覧

質問順	学校名	質問項目	提言テーマ
1	県立橿原高等学校	奈良県の出生率低下の打開策について	脱・現代っ子～たくましく成長するための新しい条例制定～
		奈良県のスポーツ施設の新設について	
		地域と共に学ぶための取組の充実について	
2	県立添上高等学校	リニア中央新幹線の開通にあわせた観光の振興について	奈良県の文化を通した子育てしやすい環境作り
		将来の奈良県の文化について	
3	育英西高等学校	観光客の誘致について	奈良の観光の強化について
		女性・子供の住みやすい環境について	
4	県立大淀高等学校	県民が安心できる医療体制の構築について	農業と医療が連携した地域づくり
		頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる地域づくりについて	
5	県立畝傍高等学校	高齢者が豊かに暮らせる環境について	奈良・海外高校生交流観光イベントによる、海外の高校生との交流の活性化について
		吉野杉の活用策について	
		交通不便地の観光客増加策について	
6	県立奈良情報商業高等学校	まちづくりと連携した商業活性化につて	既存の資産活用と循環を目指して
		奈良盆地南部地域の魅力発信方法について	